

ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」（募集型企画旅行契約）によります。この旅行は2026年6月30日現在を基準としています。
 ■旅行契約の解除
 参加者が最低実施人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の23日前迄にお知らせします。
 <取消料>
 お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。
 <解除時期・取消料>

契約の解除期日	取消料
旅行開始日から起算して遡って20日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日から起算して遡って7日前以降	旅行費用の30%
旅行開始日前日以降	旅行費用の40%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%

ご旅行要項

■旅行代金に含まれるもの
 ①企画手配料・及び手配料金 ②交通費：旅程に明示した航空機（エコノミークラス）③宿泊費 ④食事代（朝3回 昼3回 タ3回） ⑤視察費用：手配料 ⑥手荷物運搬料：一人1個、15Kgまでの手荷物運搬料金 ⑦見学費用：旅程表に明示した市内の見学のガイド料、入場料（自由時間は除く）⑧旅行傷害保険（死亡1,000万円、入院1日当たり6,000円、通院1日当たり4,000円）⑨航空特別保険、羽田空港施設使用料 ⑩添乗員同行の費用:1名 ⑪講師謝礼
 ■旅行代金に含まれないもの
 ①旅程に記載のない行動をされる場合の宿泊、交通費、食事及び個人的に購入（お土産、飲食等）したもの
 ②1人部屋追加料金（6,000円/3泊）
 ■お部屋割り
 基本は2～3名様部屋になります。
 ※相部屋をご希望の場合でも、お部屋割によりお一人部屋をご利用いただく場合があります。その際は一人部屋追加料金を承ります。あらかじめご了承ください。

旅行企画・実施
 観光庁長官登録旅行業84号
 JATA正会員



株式会社
 富士国際旅行社

TEL:045-212-2101 FAX:045-212-2201
 fuji@fits-tyo.com 担当：山田・西須・川村・小島

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで
 〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
 ヒューリックみなとみらい11F-4
 総合旅行業務取扱管理者：西須 輝理
 営業時間：月～金曜日／AM10：00～PM6:00
 （土曜・日曜・祝日は休ませていただきます。）
 ホームページ：http://www.fits-tyo.com/

..... き・り・と・り
 株式会社 富士国際旅行社宛 ●別紙、取引条件説明書面に記載の旅行条件および旅行手記のために必要な範囲内での運送・宿泊機関等、その他への個人情報の提供について、同意の上、当旅行に申し込みます。

参加申込書 岩国・祝島・長生炭鉱・下関を訪ねる 山口 平和交流の旅
 出発日を選択→【 □ 9月27日(日)発 ・ □ 1月24日(日)発 】

ふりがな		性別	年齢	ふりがな		性別	年齢
氏名		男女	歳	同行ご家族		男女	歳
住所	(〒 ー)			電 話	() ー FAX【可・不可】		
	E-mailアドレス：			携帯番号	() ー		
勤務先 あるいは 緊急 連絡先	連絡先名 (続柄：)			部屋タイプ (旅行中)	1人部屋を希望 【 する ・ しない 】 2～3人部屋、同室希望の方： ー 様		
	住所			<その他旅行会社への連絡事項>			

宿泊予定ホテル

◆柳井市……柳井グランドホテル
 ◆下関市内……下関グランドホテル、プラザホテル下関
 ドーミーインPREMIUM下関 または同等クラスホテル

利用予定航空会社

ANA（全日本空輸）・スターフライヤー

利用予定バス会社

下関中央観光バス

お 申 込 方 法

①申込書にもれなくご記入の上、富士国際旅行社あてに郵送またはfaxにてお送りください。
 ②別途送付の「国内旅行取引条件書」をご一読ください。
 条件確認後、申込金20,000円（旅行費用内金）又は旅行費用全額を富士国際旅行社宛に下記郵便振替口座へ振込みにてお支払いください（申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込みとなります）。

郵便振替口座番号 00140-4-39332
 加入者名 株式会社 富士国際旅行社

恐れ入りますが、振込手数料は各自ご負担願います。なお、大変恐縮ではございますが、金融機関振込票のお客様控をもって領収書に代えさせていただきますので、ご了承ください。
 （領収書の郵送が必要な方は弊社までご連絡ください）
 ③ツアー実施が確定しましたら、弊社よりご連絡いたします。
 ④ご出発の約10日前には出発当日のご案内や日程の詳細などのご旅行資料を送付いたします。

岩国・祝島・長生炭鉱・下関を訪ねる
 山口 平和交流の旅

4日間

旅行期間
 ①2026年9月27日(日)～9月30日(水)
 ②2027年1月24日(日)～1月27日(水)

旅行代金
 189,000円（羽田発着の場合）

申込締切
 ①8月28日(金)
 ②12月25日(金)

定 員
 20名様 （最低実施人員15名）

添 乗 員
 1名同行します

※羽田空港以外の発着・現地参加希望の方はお問い合わせください。
 ※締切日以降も航空便やホテルに空席があればご参加いただけます。ただし空席状況によりご料金が変わる場合がございます。お問い合わせください。


 Check Point

☒ 米軍岩国基地周辺を見学し地元の方からご案内

☒ 上関原発問題の祝島を訪問
長生炭鉱問題フィールドワークも

☒ 地元の食やお酒などもお楽しみください

企画・実施



株式会社
 富士国際旅行社

〒231-0062神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7ヒューリックみなとみらい11F-4

岩国・祝島・長生炭鉱・下関を訪ねる 山口 平和交流の旅 旅程表					
日次	都 市	交通機関	時刻	日 程 / 食 事	
①	東京・羽田空港発 岩国錦帯空港着 柳井市内ホテル着	航空便 専用車	午前	羽田空港 集合（集合予定時刻：午前10時頃） 空路、岩国錦帯橋空港へ	
			午後	<米軍岩国基地フィールドワーク> ＊岩国基地沖合移設地 ＊岩国基地正面ゲート ＊米軍家族住宅地 ＊愛宕山 柳井市内泊／朝× 昼× タ○	
②	柳井港着 / 発 祝島港着 / 発 祝島港発 室津港着 柳井市内ホテル着	船	午前	柳井港から船で祝島港へ	
			夕刻	<祝島内見学> ★原発問題学習会 祝島から室津港へ 室津港から柳井市内へ 柳井市内泊／朝○ 昼○ タ○	
③	柳井市 宇部市	専用車	前	柳井市から宇部市へ <長生炭鉱フィールドワーク> ＊長生炭鉱追悼ひろば（犠牲者追悼碑） ＊水没事故跡地 ＊ピーヤ（排気・排水筒） ＊炭住跡地 など 宇部市から下関市へ	
			午後	下関市内泊／朝○ 昼○ タ○	
④	下関市 山口宇部空港着 / 発	専用車	午前	<下関市内見学> ＊朝鮮通信使の碑 ＊日清講話記念館 昼食後、山口宇部空港へ移動 空路、羽田空港へ	
		航空便	午後	着後、解散（到着予定時刻：19時50分頃） 朝○ 昼○ タ×	
※現地事情で見学日時・順序が入れ替わる可能性があります。予めご了承ください					

山口 味の魅力

本州最西端に位置し、三方を海に囲まれた自然豊かな土地・山口県。瀬戸内海、日本海、響灘という異なる海域に面しているため、新鮮な魚介類に恵まれ、ふぐをはじめとする海の幸は全国的にも知られています。また、山あいでは四季折々の山の恵みも楽しめ、郷土料理には歴史と風土が色濃く反映されています。有名なご当地グルメには、ふぐ、瓦そば、岩国寿司、宇部ラーメン、下松牛骨ラーメン、ばりそばなどがあります。現地で味わうグルメもお楽しみください♪





下関散歩

山口県の最西端に位置する下関市は、関門海峡をはさんで九州と向き合う、歴史と自然豊かな港町です。

源平最後の決戦の地・壇ノ浦や、朱色の水天門が美しい赤間神宮など、日本の歴史を肌で感じられる名所が数多く残っています。唐戸市場では、新鮮な海の幸をその場で楽しめ、週末には多くの人でにぎわいます。

下関を代表する特産といえば、地元で”ふぐ”と呼ばれるふぐ。全国屈指の水揚げ量を誇り、刺身や鍋など、さまざまな形で味わえます。

米軍岩国基地（正式名称：米海兵隊岩国航空基地）

米海兵隊岩国基地には米軍と海上自衛隊が駐留しています。米軍は海兵第1航空団（司令部は沖縄）のおよそ半数と第3戦闘補給支援群の分隊が駐留しています。また、海上自衛隊は第31航空軍とその他の部隊が駐留しています。臨海部の約7.9平方キロに、海上自衛隊や民間の岩国空港と共用の滑走路（約2,440メートル）があります。

米海兵隊の航空部隊は「殴り込み部隊」の異名をもちます。米本土以外で配備されているのは沖縄、岩国のみです。岩国の戦闘攻撃機は、朝鮮戦争からイラク戦争まで米国が行った戦争にはすべて出撃してきました。これら戦闘機の飛行訓練・戦闘訓練などによる爆音が日々地元住民の生活に甚大な被害をもたらしています。

●艦載機移駐
艦載機移駐は2006年の住民投票（投票率58.68％）で89％が反対し、圧倒的民意が示されました。しかし2018年3月、在日米軍再編に伴う米軍厚木基地（神奈川県）から岩国基地（山口県岩国市）への空母艦載機移駐計画は民意に反して強行され、約60機の移駐が完了しました。岩国基地は海兵隊と合わせた所属機が約120機に倍増、嘉手納基地（沖縄県）に並ぶ極東最大級の航空基地となりました。



▲駐機場に並ぶFA18 ホーネット

祝島（いわいしま） 瀬戸内に浮かぶ、海と暮らしの島

山口県熊毛郡上関町に属する祝島は、周防灘と伊予灘の境界に浮かぶ小島です。上関港から定期船で約40分、船でしか渡れないこの島は、上空から見るとハート型に見える地形が特徴で、急峻な海岸線と台地状の丘陵が広がっています。「練堀（ねりへい）」の集落や棚田、透き通る青い海、無農薬びわや島豆腐など、自然と手仕事結びついた暮らしの文化が今も息づいています。

1982年、対岸の上関町に原発建設計画が浮上すると、予定地からわずか約4kmの祝島で反対運動が始まりました。島民は多額の漁業補償金の受け取りを拒み、「海を売ってはおりません」という言葉を掲げ、海と暮らしを守り続けてきました。

2023年には、中国電力と関西電力が共同で、使用済み核燃料の中間貯蔵施設を上関原発予定地に隣接して建設する計画が浮上しました。祝島島民の会は、先人たちが守り通してきた美しい海を次世代に引き継ぐために、原発計画および中間貯蔵施設の計画が白紙撤回されるまで運動を続けると表明しています。



長生炭鉱水没事故とは？

山口県宇部市の海岸沖に、2本のピーヤ（排気・排水筒）が海面に突き出しています。旧長生炭鉱の遺構であり、犠牲者にとっての墓標でもあります。

たびたび出水を繰り返す危険な炭鉱として地元民に敬遠されていた長生炭鉱は、従業員の約75%を朝鮮半島出身者が占め、別名「朝鮮炭鉱」とも呼ばれていました。1942年2月3日、法令違反ともいえる浅い海底での採掘中に坑道の天盤が崩落して海水が流入し、朝鮮半島出身者136人を含む183人が命を落としました。事故直後に坑口は封鎖され、戦時中の情報統制や戦後の混乱、そして在日朝鮮人への差別的な社会構造のなかで、この惨事は約半世紀にわたって公には語られることなく埋もれてきました。

1991年、地元市民による「長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会」が発足。毎年2月3日に韓国から遺族を招いた追悼集会を続け、2013年には追悼碑を建立しました。遺族の「遺骨をふるさとへ返してほしい」という願いを受け、2024年には市民のクラウドファンディングで1200万円超が集まり、82年ぶりに坑口が開かれました。国が動かないなか、日韓の市民が手を携えて歴史に向き合い運動を続けています。



▲瀬戸内海に面した床波海岸にある唯一の遺構ピーヤ（排気・排水筒）
写真：「刻む会」HP より



▲下関市の風景



山口地図

長門市 萩市 山口市 周南市 岩国市 和木町 ●岩国基地

下関市 美祿市 宇部市 防府市 下松市 光市 柳井市 周防大島町

山陽小野田市 長生炭鉱 祝島 上関町